

## 第7課 スペイン語組「故宮」

ナナ：これは白菜？細かいところまでよく彫ってあるわね！

阿道：あ、これ知ってる。「翠玉白菜」だね。

阿丁：見て！上に虫が2匹いるよ！

阿妹：一匹はキリギリスで、一匹はイナゴ、子孫繁栄の象徴なんですって。

ナナ：故宮にもたくさん玉があるけど、中国人は一般的に玉が好きなのね。

阿酷：確かにそうだね。玉は魔除けにもなるし、社会的地位の象徴でもあるんだ。

阿妹：その人の高貴さ、品格の高さを意味するのね！

ナナ：へえ、そうなんだ。地域の資源の関係かもしれないけど、西洋人は貴金属や宝石を好むわ。

阿丁：そうだね。例えば西洋の王様の冠には、その地位と権力を示す宝石がいっぱいはめこんである。

ナナ：古代中国の君主の文物も故宮に収められているの？

阿酷：ほとんどは故宮にあるけど、海外に流出してしまったのも多いよ。

阿道：海外ってどこ？どうして？

阿酷：清朝末期の戦争の関係で、イギリスとフランスの連合軍が円明園から多くの文物を持ち出したんだ。だからそれは今、その国の博物館に収められてるんだよ。

阿道：じゃあ、自分の国で中国の玉を見たことがある西洋の人もあるかもしれないね。

